


Q. 入力した木材の数量や長さを確認することはできますか？

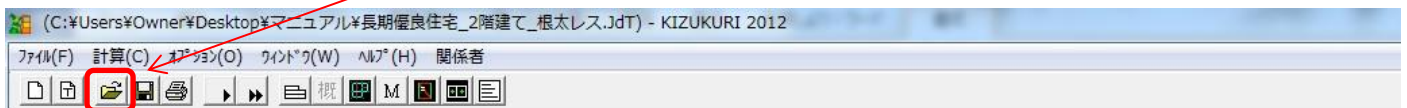
【質疑内容】


入力した木材の長さ、数量が出ると有難いです。意匠事務所から積算の要望が結構あります。

【 回答 】

KIZ-run には、**KIZUKURI** で入力した数値データをエクセルデータに変換する機能があります。変換されたエクセルデータには柱や梁の数量・長さが記載されますので、これを積算などに役立てて頂ければと考えます。ここではその変換の手順をご説明します。(※この文書の最後のページに実際の変換データの例を載せています。)

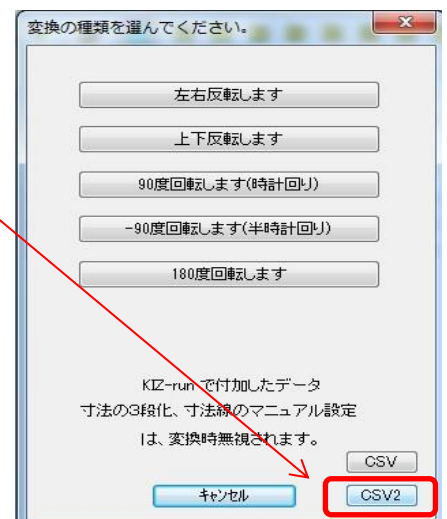
- ① まず、変換したい物件データを KIZUKURI で開き、計算を実行します。
- ② 計算が終了しましたら、 ボタンをクリックして KIZ-run を起動します。



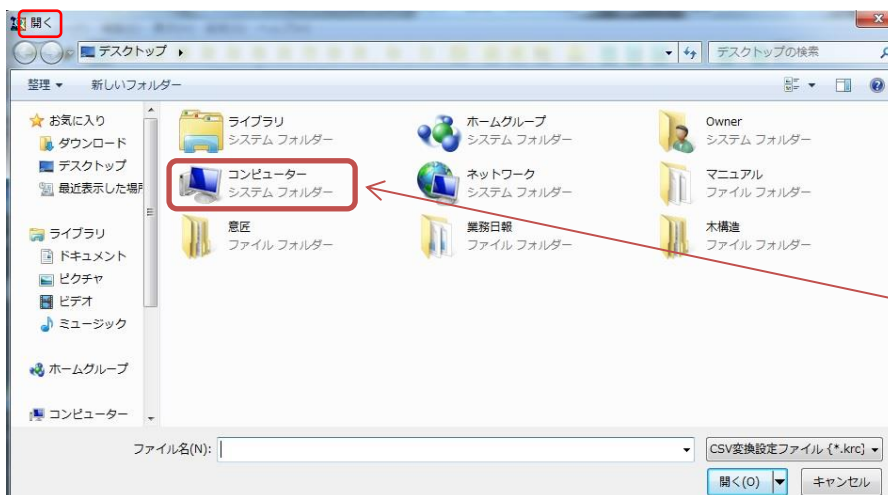
- ③ KIZ-run が起動しました。KIZ-run の起動画面で  ボタンをクリックします。



- ④ 右のような画面が出ますので、右下の【CSV2】ボタンをクリックします。

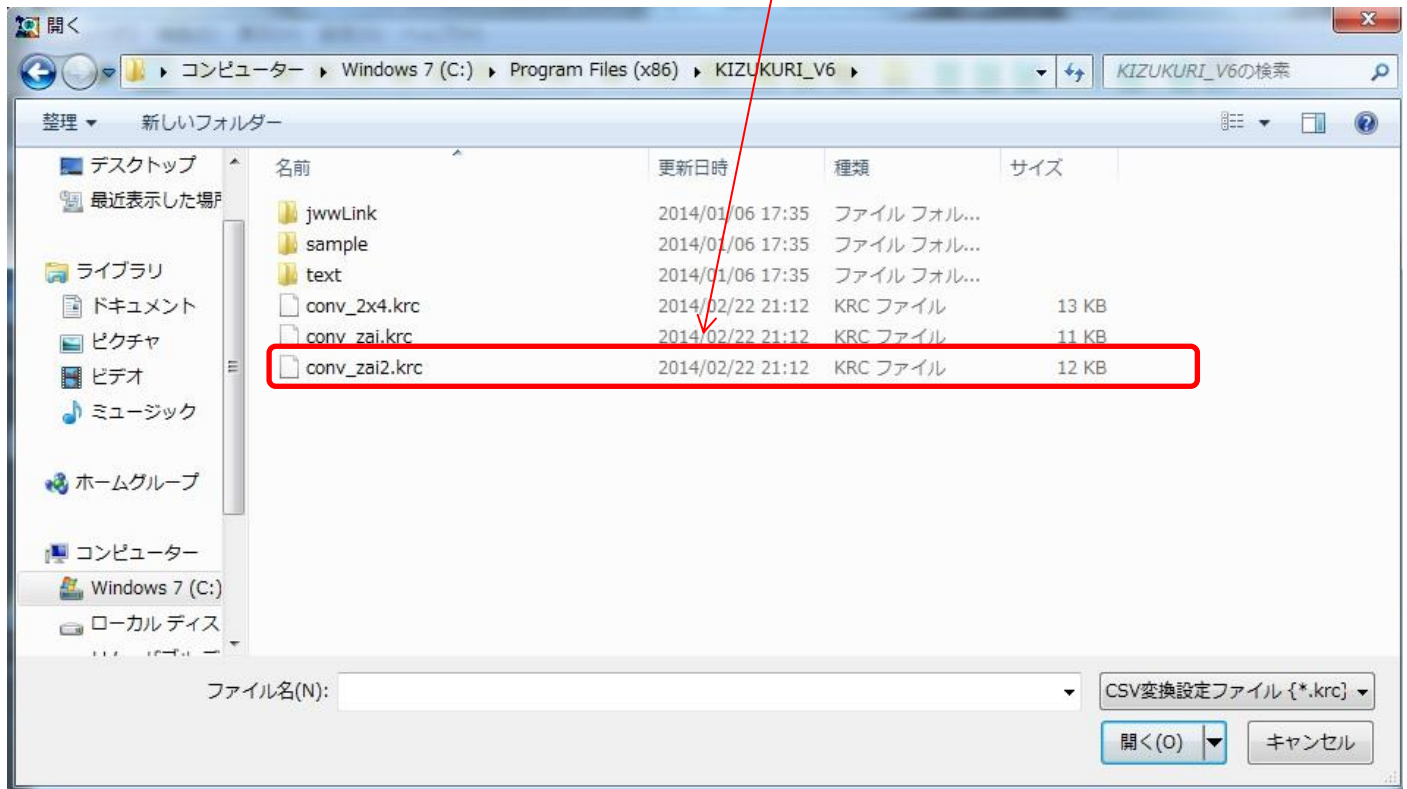


- ⑤ すると下のような画面が出ます。
これは、変換設定ファイルを読み込むための画面です。
変換設定ファイルは C ドライブの KIZUKURI の
インストールフォルダに入っています。



お使いのパソコンの OS にもよりますが、たとえば Windows7 をお使いの方は
【コンピューター】→【C ドライブ (C:)】
→【ProgramFiles(x86)】→【KIZUKURI
_V6】と進んでください。

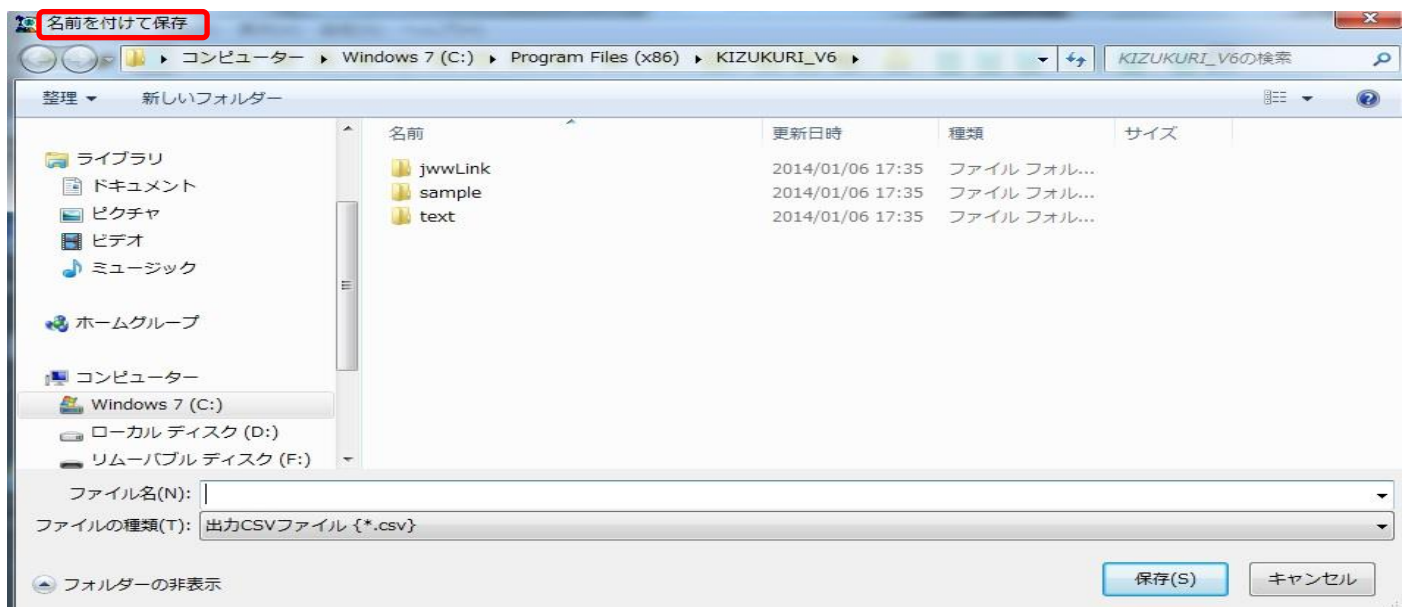
⑥ KIZUKURI のインストールフォルダまで進んだら、【conv_zai2.krc】をダブルクリックします。



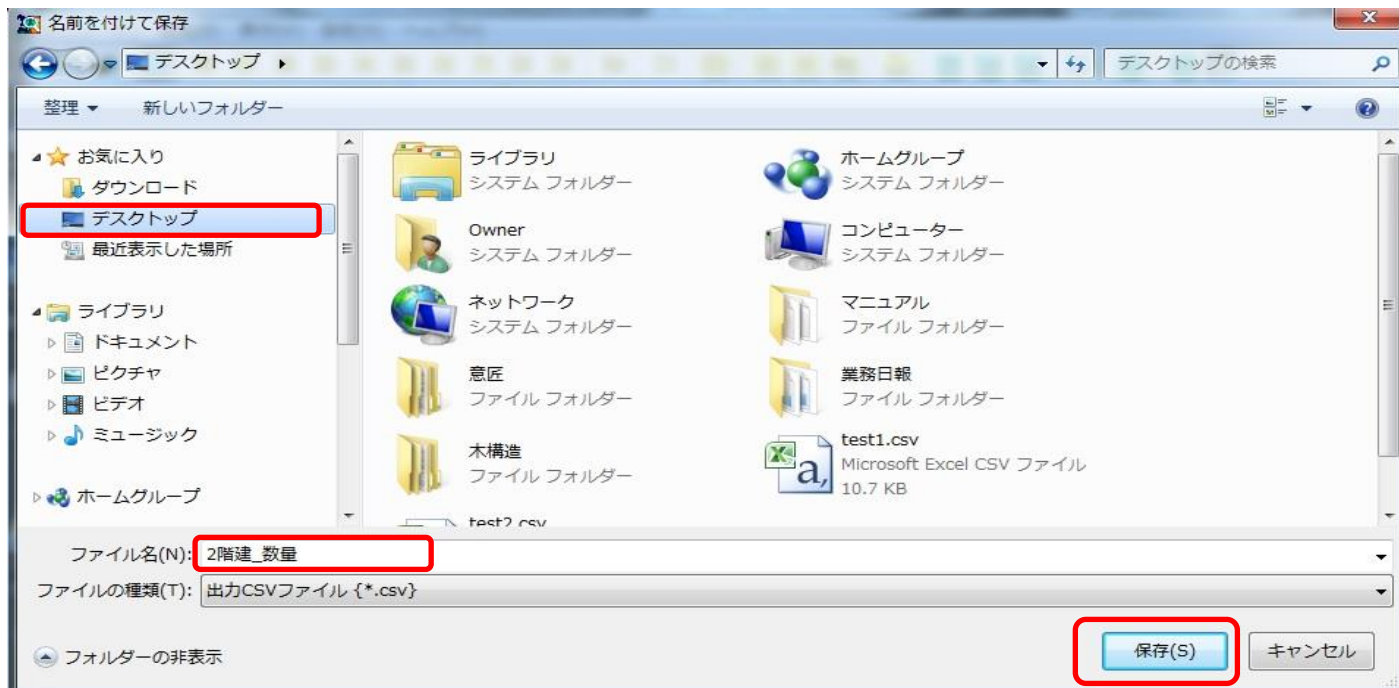
※KIZUKURI インストールフォルダの中に【conv_zai2.krc】がない方は、下記の URL をクリックしてください。すると【kizrun.zip】という名の圧縮ファイルがダウンロードされます。(ダウンロード中にセキュリティソフトにより警告が出た場合は、ダウンロードを『継続』するよう指定します。) ダウンロードされた圧縮ファイルを開き、中にあるデータを全て KIZUKURI のインストールフォルダの中にコピーしてください。

ダウンロードはこちら→ http://www.kizukuri.net/~ttd/root/soft_folder/kizrun.zip

⑦ ⑥で【conv_zai2.krc】をダブルクリックすると、今度は下のような画面が出ます。この画面では、変換したデータにつける名前と、保存場所を決めます (詳しくは次の頁に続きます)。

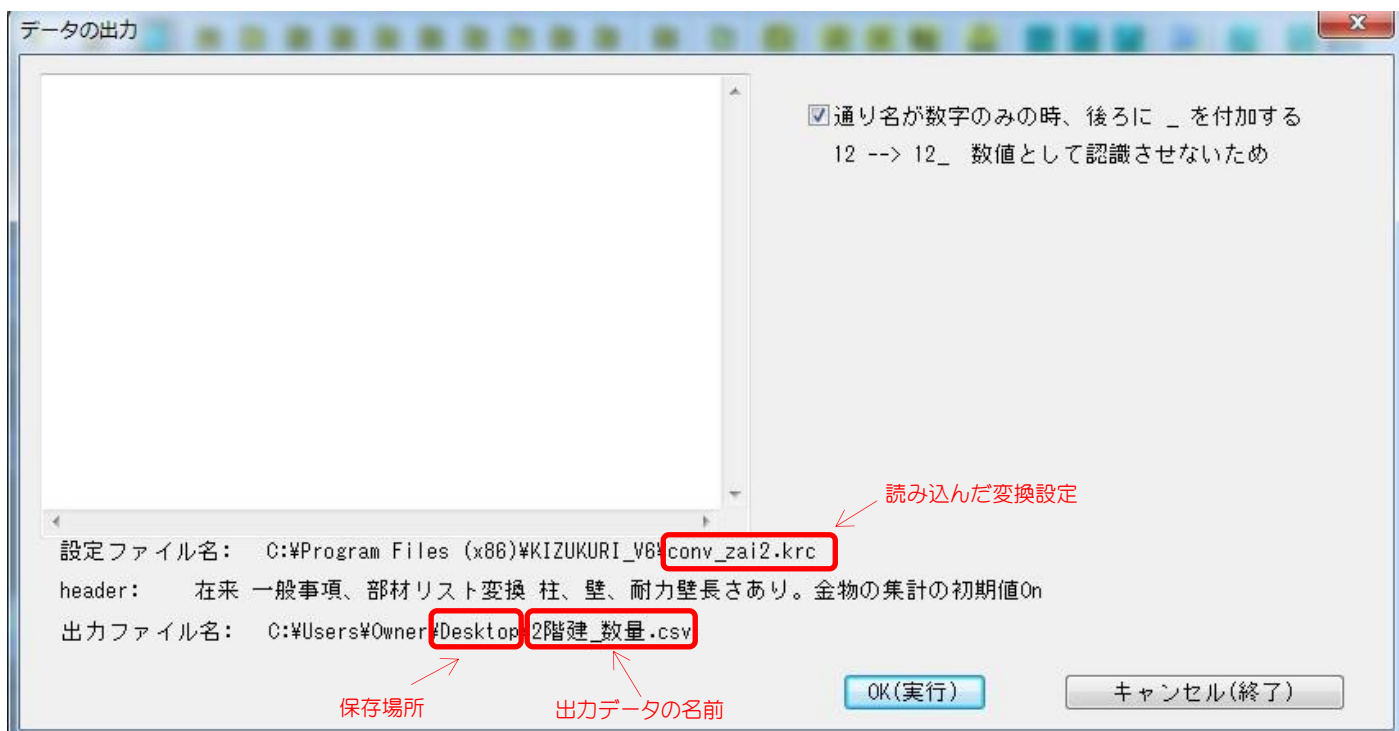


- ⑧ 保存する場所はデスクトップなどの分かりやすいところが良いと思います。場所を指定し、適当な名前を書き込んだ後、【保存】をクリックします。



※ここで保存場所を指定しておかないと、非常に見つけにくい場所に変換データが保存されてしまいます。ご注意ください。

- ⑨ 次は、下のような画面が出ます。読み込んだ変換設定ファイル【conv_zai2.krc】、出力ファイル名（変換データの名前）、保存場所を確認して、【OK（実行）】をクリックします。



変換データにはあらゆる情報（物件データ、高さや面積といった基本データなど）が記載されていますが、下へスクロールしていきまると耐力壁や柱、梁のリストがあり、各階の全ての柱・梁の材種、断面寸法、長さ等が表になっています。

149	柱リスト									
150										
151		階	X通り	Y通り	材種	寸法 (cm)	長さ (cm)			
152		1 階	X1	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
153		1 階	X1	Y2	杉(無等級)	10.5	307.5			
154		1 階	X1	Y4	杉(無等級)	10.5	307.5			
155		1 階	X1	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
156		1 階	X1	Y6	杉(無等級)	10.5	307.5			
157		1 階	X1	Y7	杉(無等級)	12	307.5			
158		1 階	X2	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
159		1 階	X2	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
160		1 階	X3	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
161		1 階	X4	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
162		1 階	X4	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
163		1 階	X5	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
164		1 階	X5	Y4	杉(無等級)	12	307.5			
165		1 階	X5	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
166		1 階	X5	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
167		1 階	X6	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
168		1 階	X6	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
169		1 階	X7	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
170		1 階	X7	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
171		1 階	X8	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
172		1 階	X8	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
173		1 階	X8	Y7	杉(無等級)	10.5	307.5			
174		1 階	X9	Y1	杉(無等級)	12	307.5			
175		1 階	X9	Y2	杉(無等級)	10.5	307.5			
176		1 階	X9	Y3	杉(無等級)	10.5	307.5			
177		1 階	X9	Y5	杉(無等級)	10.5	307.5			
178		1 階	X9	Y7	杉(無等級)	12	307.5			
179		2 階	X1	Y1	杉(無等級)	12	300			
180		2 階	X1	Y2	杉(無等級)	10.5	300			

214	梁リスト										
215											
216		階	X通り	Y通り	X通り	Y通り	梁の種類	材種	材寸 b	材寸 D	長さ (cm)
217		F 階	X2	Y1	X2	41	一般	米松(無等級)	9	9	318.5
218		F 階	X2	41	X2	Y7	一般	米松(無等級)	9	9	227.5
219		F 階	X3	Y1	X3	41	一般	米松(無等級)	9	9	318.5
220		F 階	X3	41	X3	Y7	一般	米松(無等級)	9	9	227.5
221		F 階	X4	Y1	X4	41	一般	米松(無等級)	9	9	318.5
222		F 階	X4	41	X4	Y7	一般	米松(無等級)	9	9	227.5
223		F 階	X6	Y1	X6	Y5	一般	米松(無等級)	9	9	364
224		F 階	X6	Y5	X6	Y7	一般	米松(無等級)	9	9	182
225		F 階	X7	Y1	X7	Y4	一般	米松(無等級)	9	9	273
226		1 階	X2	-1	X8	-1	一般	米松(無等級)	10.5	15	546
227		1 階	X1	Y1	X2	Y1	一般	米松(無等級)	10.5	10.5	91
228		1 階	X2	Y1	X4	Y1	一般	米松(無等級)	10.5	15	182
229		1 階	X4	Y1	X5	Y1	一般	米松(無等級)	10.5	10.5	91
230		1 階	X5	Y1	X8	Y1	一般	米松(無等級)	10.5	27	273
231		1 階	X8	Y1	X9	Y1	一般	米松(無等級)	10.5	10.5	91
232		1 階	X4	Y3	X5	Y3	一般	米松(無等級)	10.5	10.5	91
233		1 階	X1	Y4	X5	Y4	一般	米松(無等級)	10.5	36	364
234		1 階	XR	41	X9	41	一般	米松(無等級)	10.5	10.5	91

※柱の長さは、1 階柱は土台天～2 階梁天の距離、2 階柱は 2 階梁天～3 階梁天の距離、3 階柱は 3 階梁天～軒天までの距離で示されています。また、柱の寸法 (cm) は柱断面が 12 cm 角、10.5 cm 角であることを示します。

エクセルデータなので、数式を活用するなどして、このまま積算などに役立てて頂くことも出来るかと考えます。ご活用ください。